

たかす議会だより

たかす

(町花「マリーゴールド」の和名)

題字 松平さくら

2025年8月5日発行

No. **199**

令和7年6月定例会号



特集

町民が参加する議会へ
広聴活動の充実への歩み

〈 も く じ 〉

- 4 条例改正等を全会一致で可決
2025年第2回定例会
- 6 3人が一般質問
青野・片山・林川
- 10 国保税率 25%引き下げ
臨時会
- 11 公開質問状提出されました
公開質問状とその回答
- 12 議会報を読んで語ろう会など
委員会レポート
- 14 水害対策のいま
一般質問追跡レポート
- 15 議会のうごき
VOICE / クイズ



過去の議会報「孔雀草」
で関連のある記事を表し
ています。

今回の表紙



今回の表紙は
鷹栖高校の学校祭の様子です。
学校祭のテーマ「ともにこの夏を
駆け抜けろ」をイメージしたオリ
ジナル曲を生徒会が演奏しました。



広聴活動
事例①

5月23日、鷹栖高校生徒
会役員と町議会議員が協力
し、6月定例会の案内チ
ラシを一緒に作るワーク
ショップを開催しました。

議会側の提案で始まった
この取り組みは、昨年度に
続き3回目。今回は、画像
生成AIを活用し、会話の
中で出たアイデアをその場
でビジュアル化するという
新たな挑戦を行いました。



バレー部を作
りたいという
思いをAIで
表現した1枚



議会の皆さんと話し合う中
で、昔の鷹栖高校の様子を知る
ことができ、とても新鮮でした。

また、自分たちの学校や地域の
良さに気づくことができました。

鷹栖高校の魅力をもっと多くの
人に伝えていきたいと強く思いま
した。

生徒会長
りんね
河田凜弥さん



鷹栖高校生とのチラシ制作
ワークショップ

広聴活動の充実を目指して



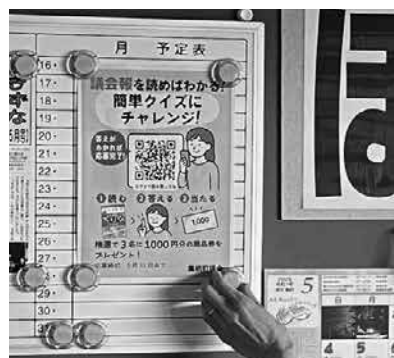
伝えるだけでなく、聴くことも大切に

鷹栖町議会では、議会の活動をわかりやすく伝える「広報」と、町民の声を聴き取る「広聴」をつなげ、対話のサイクルをつくることを目指しています。

広聴活動を強化するため、高校生とのチャシづくりやこども版議会報など、世代を超えた対話の工夫を進めています。

■くじゃくそうクイズ応募は 8 件

- ・ 議会の話し合いの内容をもっと詳しく知りたい。
- ・ これまでいろんな町に住みましたが、議会の広報活動がこんなに熱心な町はなかったです。



住民センターでクイズをPR

議会報の「くじゃくそうクイズ」の応募を呼びかけるため、各地区の住民センターでチラシを掲示しPRを行いました。応募は微増しましたが、多くの町民に参加してもらえよう工夫を続けていきます。

広聴活動事例③

町内の小中学校で配布してもらいました



町内の小中学生にも議会のしくみや活動を知ってもらうため、「こども版議会報」を発行しました。
イラストやクイズを交えて、楽しくわかりやすくまとめるよう努力しました。

こども版議会報の発行

広聴活動事例②

■こども版クイズ応募は 6 件

- ・ 読めない漢字がありました。
- ・ 定例会という言葉の意味が理解できました。

くじゃくそうクイズでは回答とともにご意見をいただいています。

条例改正・補正予算 全会一致で可決



町は4月～5月に延べ197人の方に説明をおこないました

198号
11頁

条例

**はびねすの風呂利用料
100円値上げ 全会一致で可決**

2025年3月の定例会では風呂利用料の改定条例案が出ましたが、町民への説明が不十分だったため、取り下げとなりました。

その後、町内各地で住民説明会を行い、はびねす運営委員会にも説明するなどして再度提出されました。値上げの主な理由は、設

備や備品、人件費、光熱費、建物修繕費など維持にかかる費用が大きく増えたためです。

ここ2～3年は維持費が高騰しており、利用者にも負担をお願いせざるを得ず、全会一致で可決されました。

	1回券	回数券
小中学生	100円	1000円 (11回分)
高校生・一般	400円 500円	4000円 5000円

20回利用券を交付していた70歳以上および障がいのある方には緩和措置として、20回の利用が完了した際、利用券を追加して交付します

定例会のあらまし

6月13日

3人の議員が一般質問

条例改正・補正予算・同意案件を審査
すべて全会一致で可決

議案一覧はこちらから



**補正 歳入歳出総額67億302万円に
補正予算6047万円を増額**

お風呂の漏水改善

今年4月、サンホールはびねすにおいて、洋風風呂床下の給湯管の漏水が発覚しました。

洗い場が3カ所使用できない状況が続いています。が、今回の改修（101万円）で使用できるようになりました。

築年数は26年で施設老朽化への根本的な対応は必要になります。



サンホールはびねす故障箇所

**生ごみ処理機購入 申請増加
新たに15台分の予算30万円を確保**

2025年新規事業として生ごみ処理機の購入費の助成を行っています。当初5台の助成を想定していましたが、申請が増えています。

川原議員 循環型社会の定着を図る上でも大切な取り組みだと思います。

現在の申請件数は。またどんな世帯が利用していますか。

温風で乾燥させるタイプと微生物で分解させるタイプの処理機に助成します。

町民課長 現在までに補助件数は9件で平均購入金額は4万6000円です。市街地の方の利用が多くなっています。



植西 辰義さん

土地家屋調査士として学識経験を有しています



湯本 賢太郎さん

地域農業推進会議の副会長を務めています



伊藤 理子さん

鷹栖町役場での勤務経験もあり、識見にすぐれた方です

固定資産評価審査委員ってなに？

固定資産の評価額に対する納税者の不服について審査します。納税者の信頼を確保する趣旨から、市町村から独立した中立的・専門的な第三者機関として設置されます。

固定資産税とは
こちらより➡



同意

3人が再任
固定資産評価審査委員を選任



森林管理にドローンを活用し作業の効率化が図られています

意見書全文はこちらで
お読みいただけます



ゼロカーボン北海道の実現のため森林・林業・木材産業施策の充実強化を求める意見書を提出しました。
国土強靱化実施中期計画に基づき、植林や適切な間伐等にかかる必要な予算の確保と森林資源の循環利用を推進するための必要な支援を国に求めました。

意見書

ゼロカーボンの
実現を目指す

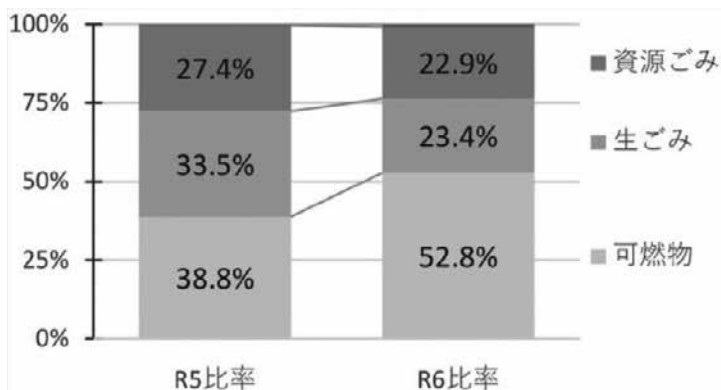
知ってる？

燃やせるごみの減量目標

2023年	291g/日(実績)
2024年	283g/日(実績)
2025年	—
2026年	—
2027年	ごみ減量目標 250g/日

2027年燃やせるごみの排出量の目標は1人1日あたり250gです。

傾向を注視しながら一人ひとりの取り組みで目標を達成しましょう。



町では、毎年2回ごみの分別状況について調査しています

2024年度燃やせるごみ組成調査では可燃物が52・8%、生ごみの混入率は23・4%、資源ごみの混入率は22・9%でした。
燃やせるごみの焼却には毎年多額の費用がかかっています。

コラム

家庭の燃やせるごみの中身は
混入率は改善傾向も 半分か違うごみ

一般質問

3人の議員が町政を問う

争点の提起

一般質問は、各議員が行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問を質すことで、現行の政策を見直し、新規政策につながる重要な活動です。鷹栖町議会では一般質問を議員個人のものではなく、政策資源として活かすことを目指しています。

質問後本音トーク

一般質問のあと、傍聴に来てくださった皆さんと質問者で30分ほど懇談しました。それぞれの質問についてどう感じたか、率直な声が聞ける貴重な機会になりました。

YouTube
やってます



事前に質問内容を語る動画や質問直後の感想動画を配信中です

質問議員	質問内容	総合振興計画での位置づけ	頁
青野 敏	農地と農業の持続に向けた考えは	施策⑩「未来へつなぐ明るい農業」	7
片山 兵衛	より一層の町民参加を目指して	施策⑪「住民参加と連携によるまちづくり」	8
林川 伸二	風呂利用料改定の考え方は	施策⑫「持続可能な行財政運営」	9

一般質問の内容と関連する第8次鷹栖町総合振興計画の施策を記載しています。総合振興計画は右のQRコードからも確認できます。



30代40代の人
はとても考えて農業
をしている。今後のた
めに何ができるか考
えています

審議会などで活動して
いる内容をもっと町民
みんなに伝わるように
してほしい

小さなことでも声が届
くと、とてもうれしい

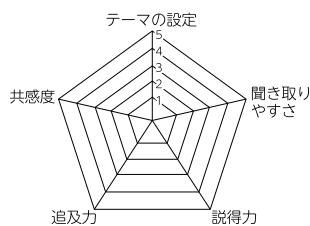


小林 義雄さん

側 彰さん

安藤 慎二さん

通信簿の評価



一般質問の通信簿の結果は平均点をレーダーチャートで掲載しています

農地と農業の持続に向けた考えは

町長 地域間競争に勝ち得る強い農業を目指す

農業推進基盤センターとは

産業振興課・大雪土地改良区・地域農業推進会議が
クロス10に事務所を構え連携体制を構築



水田を畑地化した農地

2022年度より水田
活用が直接支払交付金制度が厳格化されました。本町の農地と農業の持続可能性に関わる重要な局面です。

町長 2027年度以降、水田や畑に限らず、作物別に交付金が対象となると言われていた新制度も未確定であり、営農活動に影響も大きいと考えます。

新制度に関する地権者への対応は農業推進基盤センターや農業委員会で行います。

質問 現状では農地のゾーニングや整備を議論する場に地権者が十分に参画していません。地権者への働きかけとして、アンケート調査、資料の再発行、オンライン会議など、より「顔が見える」丁寧な説明体制が必要では。

町長 地権者の多くが町外在住で制度が複雑なため、理解が進みにくい現状です。地権者が主体的に農地活用を考えるよう、情報提供の工夫をします。

質問 本町のように賃貸地が多い地域では、土地利用の変更や新たな作物の導入にあたり、さまざまな課題が予想されます。技術指導や機械導入の補助、販路開拓支援などの考えは。

町長 まずは、農業者・地域・関係機関が一体となった、目標設定や共通認識が大前提となります。

2027年度からの各種交付制度のほか、農業施策の動向を十分注視し、詳細が分かり次第、迅速に情報の周知・徹底を図ります。

質問 近年の農業情勢や農業政策の改正・変更は町にとつて大きな課題です。全ての関係者が連携し、将来を見据えた協議と計画策定を主導する組織体制が必要では。また、その組織に明確な役割と権限を持たせる考えは。

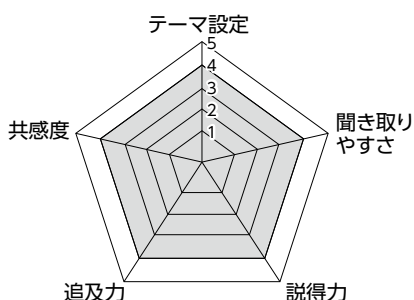
町長 農業推進基盤センターが他団体と連携し、基盤整備事業を行つていきます。また、水田活用交付金事業など国・道の補助事業の一部を集約しています。

課題の解決に向け、大きな成果を期待します。

今後は農協や農業委員会なども基盤センターへの集約の検討を進め、連携強化や体制整備に努めます。

質問 持続可能な鷹栖町の農地と農業に向け、行政の明確な農業ビジョンと町長の考えは。

町長 農業関係機関と連携強化を図り、町の政策として生産性の高い事業への投資を図ります。さらに、地域間競争にも勝ち得る強い農業づくりに注力していきます。



あおの さとし
青野 敏 議員

より一層の町民参加を目指して

町長 自分ごとへの意識変容は重要



交通安全協会は防犯協議会と2027年の統合に向け計画中です

し、事務的なやりとりではなく、町民の参加総量を増加させることを目指した検討を行います。

質問 附属機関等のスリム化のための見直しはどのように進めますか。

町長 これまでに水道料金審議会と下水道使用料審議会を統合しました。

今後それぞれの組織の目的や効果を確認検証し、総合的に町民の皆さんと組織の在り方を検討します。

質問 議論の見える化も大切です。

町民の関心を高めるために、会議の概要を原則として公開しては。

町長 審議する内容によつては配慮が必要ですが、附属機関については基本的に公開の方向で整理していきます。

オンラインの意見フォーラム活用を

質問 テーマごとの意見フォーラムを導入しては。

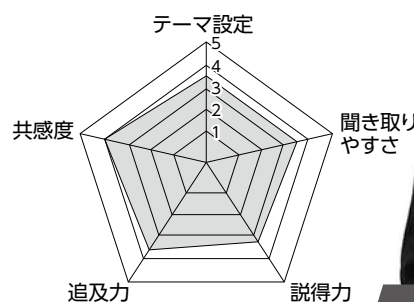
公共交通や子育て支援など、テーマ別に意見を募ること、より的確な意見集約ができるのでは。

町長 手法も含め調査研究します。

質問 安心して意見が言える信頼関係が大切です。

匿名性の確保により参加のハードルが下がり、意見の幅も広がるのでは。

町長 信頼関係を構築できるような適切な判断をしながら、匿名性の在り方についても考えます。



パブリックコメントもっとわかりやすく

質問 パブリックコメントでの提出意見や町の見解を原則として公開すること

で、声が届いたという実感につながります。わかりやすい資料の提示や専用ページ設置も検討しては。

町長 可能な限り公表するよう努めます。資料提供、専用ページなども検討していきます。



かたやま ひょうえ 片山 兵衛 議員

風呂利用料改定の考え方は

町長 「あるべき使用料」を基本的な考えとする



10月1日より利用料が500円に改定されます。

町 内外に親しまれてい
る入浴施設「サンホー
ルはびねす」の利用料金が
改定される方針と伺いまし
た。利用者から要望の多い
パスポート制度を導入する
考えは。

町長 導入には人員配置
が必要で財政の影響も考慮
しなければなりません。

特定の利用者への優遇が
未利用者との負担の公平性
に反するとの観点から見送
りたいと考えています。

質問 人員を配置せず、
機械を導入する場合の費用
は算出しましたか。

健康福祉課長 現在まだ
比較検討していません。

質問 町外利用者を中心
にした説明会を開催する考
えは。

町長 町外の方の要望は
従前どおり、直接「はびね
す」の窓口等で何う対応と
します。

質問 老朽化による漏水
等の現状を踏まえ、改修の
時期・規模・財源について
町の方針を早期に示し、利
用者との意見交換の場を持
つ考えは。

町長 専門家による診断
や評価を行い、優先的改修
が必要かどうかを見極めま
す。その結果をもとに運営
委員会や利用者の意見も考
慮し、具体的な改修計画を
策定します。

質問 水風呂の設置やサ
ウナ内テレビの導入などの
ニーズを今後の設備投資計
画で対応する考えは。

町長 利用者ニーズの高
い改善案については、大規
模改修時に検討する余地が
あると考えています。

質問 風呂の利用料改定
について、5年ごとの見直
しとされていた期間を短縮
した要因は。

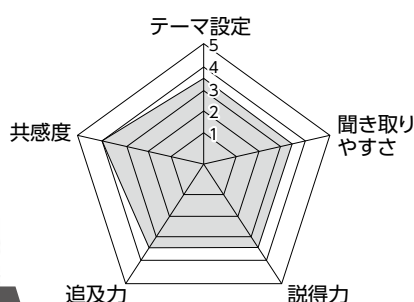
町長 地域性、他市町村
の状況、他の類似施設との
バランスを踏まえ短縮しま
した。

質問 はびねすは福祉の
向上と健康増進を図ること
が主たる目的です。地域性
を優先する必要性はないの
では。

町長 受益者の負担を経
費の50%と説明会や広報で
お知らせし、ご理解をいた
だいているので「あるべき
使用料」を基本的な考えと
します。

質問 今回の料金改定の
根拠は、直近2年間の平均
管理費を単年度の利用人数
で割ったものです。なぜ単
年度にしたのか。比較対象
を巧妙にすり替えているよ
うに感じます。利用人数が
コロナ前の水準に戻れば改
正する必要はないのでは。

町長 実績を基に料金設
定しています。説明会では
皆さん了解し納得をしてい
ると思っています。



はやしかわ しんじ
林川 伸二 議員

今回の料金改定は公共施設利用料改定の2024年を起点とし、5年後の2029年3月に見直しを検討する予定です。

第4回
臨時会
6/2

あらまし

第4回臨時会は、国民健康保険税
条例の改正と国保特別会計の補正予
算、一般会計補正予算など7つの議
案を審議しました。

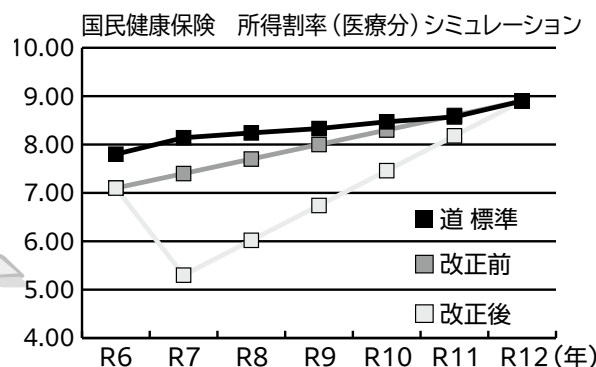
国保税率25%引き下げ 不足分は基金で補てん

鷹栖町では、2030年
の都道府県単位化に向け
て、北海道が示す標準保険
料率に段階的に近づける方
針で、毎年少しずつ税率を
上げてきました。

しかし、2024年度は
農業者を中心に所得が大き
く増え、税収が予算を大幅
に上回る見込みです。この
ため2025年度の税率を
前年度より約25%引き下
げることになりました。

減税に伴い、北海道へ支
払う給付金が不足するた
め、国保財政調整基金を
使って補てんします。

基金残高は2030年度
に約3000万円になる予
定です。



今回、税率を下げるこ
とで、今後の年ごとの増加幅は
やや大きくなります（年約
1%の増加を想定）。いずれ
の年度も、当初想定していた
税率よりは低いまま推移し、
2030年の最終目標税率は
変わりません。

討論

税率引き下げの是非と
基金の使い方の正当性が争点

反対

林川伸二



都道府県単位化に協力す
るため、順次高い税率を負
担してきたので余剰金が溜
まるのは当然です。過去6
年間の取り組みは何だった
のか？75歳になり、後期
高齢に移行した人たちの分
をこれから加入する人の負
担軽減に使うのは不公平。
基金は保険適用されず困っ
ている人に使うべき。

賛成

青野 敏



国保は相互扶助の精神が
基本です。減額は全加入者
の負担を軽減し、医療への
アクセスを確保します。病
気の早期発見・治療を促し、
将来的な医療費の抑制にも
つながります。

賛成

片山兵衛



国保は世代や加入年次を
超えて互いを支える共助の
仕組みであり、基金も全て
の被保険者のための公的資
源です。困っている人に使う
ためには、制度全体の安定
が土台となります。

賛成

川原 允



所得の向上が次年度も継
続する場合、保険料の有効
な活用方法も検討する必要
があると考えます。

2023年は物価高騰対
策の観点で税率改正を見送
りました。また町は現在、
未就学児1人につき均等割
5割の減額や産前産後の世
帯へ一定期間減額を行なっ
ています。

可決 反対1名

林川

改正内容はこちら

2025年度の税率
(2024年度の税率)
[2030年度目標税率]

改正した保険料と昨年
年度の保険料、北海道が示
す2030年度の統一保
険料を見比べることがで
きます。

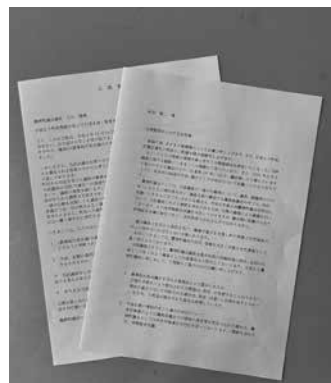
		医療分	後期高齢者 支援分	介護分 (40～64歳)
		5.3% (7.1%) [8.90%]	2.0% (2.7%) [2.63%]	1.5% (2.0%) [2.02%]
応能割	所得割 前年中の所得に 応じて計算			
応益割	均等割 国保加入者1 人につき	18700円 (25000円) [29588円]	6800円 (9100円) [9218円]	6700円 (9000円) [9208円]
	平等割 1世帯につき	18900円 (25300円) [29369円]	6900円 (9200円) [9150円]	5400円 (7200円) [7223円]

※後期高齢者支援分とは
75歳以上の方が加入する後期高
齢者医療制度を支援するため、74歳以
下の方全員が負担します。

※介護分とは

介護保険は40歳以上の国民が対象
となる保険制度です。40歳から65歳
までの方が負担します。

議会に公開質問状が提出されました



これらが可決した当日の午後からの委員会を佐竹議員が欠席したことについて公開質問状がありました。全文と議会からの回答はQRコード先でご覧いただけます。



2024年12月定例会では佐竹晃議員に対する懲罰と辞職勧告決議を可決しました。それぞれの理由は次のとおりです。また詳しい経過は議会報197号をお読みください。



■懲罰（公開陳謝）の理由

委員会を「業務多忙」で欠席したにもかかわらず、実際には運転免許の更新に行っていた。このことについて虚偽の発言を繰り返したため。

■辞職勧告決議の理由

虚偽の説明や不誠実な態度を重ねると共に、SNSでの発信などにより、町民の信頼を著しく損ない、議会の品位を欠く行為と判断した。

質問状の趣旨と議会からの回答

農事組合長会議への出席が、議員の正当な欠席理由として認められるのか

。正規の手続きにより提出された欠席届は、拒否したり不受理とすることはできません。

。理由が適当でないと判断される場合は、助言（注意）し出席を促します。

今後、本件事案のような議員協議会での虚偽の発言等、類似の事例が生じた場合の議会としての対応は

。本件事案のように議員協議会での虚偽の発言等が見受けられた場合は、本件同様適正な対応を図っていきます。

当該議員が全町民に対し謝罪する場を設ける考えは

。議会としては、今後改めて謝罪の場を設けることは考えていません。

。理由として、既に懲罰動議により公開の議場において当該議員による謝罪が行われたこと、また詳細な経緯や辞職勧告決議の内容は議会報にて全町民に公開しています。

当該議員の過去の委員会欠席理由は

。欠席届の写しを添付しました。理由は「業務多忙」「農作業」などが挙げられていました。

今回のようなことが再び起きないためにも、議会としてもっと対処できる体制が必要ではないでしょうか。

私たち町民一人ひとりも、議会の動きにしっかりと関心を持つことの大切さを、改めて実感しました。

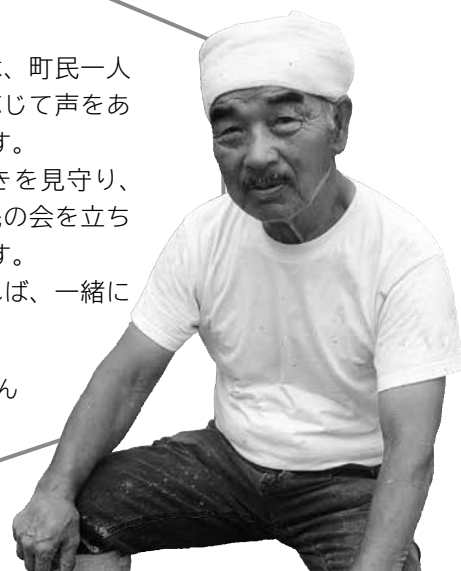
5月24日語ろう会でのご意見
氏家 貞さん

よりよい議会を実現するには、町民一人ひとりが関心をもち、必要に応じて声をあげていくことが大切だと思います。

その一歩として、議会の動きを見守り、意見を交わし合えるような町民の会を立ち上げたいと考えている人もいます。

もし共感いただける方がいれば、一緒に考えませんか。

質問状を提出した 助安 誠二さん



委員会レポート

各常任委員会の活動をご報告します。

総務文教常任委員会

町全体の計画や防災、税金やごみに関すること、学校教育や生涯学習などを審査審議します。

経済福祉常任委員会

農業や商工業、子育て・障がい者・高齢者福祉や健康、道路や水道に関することなどを審査審議します。

広報広聴常任委員会

議会の広報広聴活動全般を担当します。議長以外の全員が委員です。

郷土資料館の歴史文化コーディネーターは生涯学習指導員が適任か。

パレットヒルズの記念パネルが付いている桜が枯れているのがある。植え替えや土壌改良等の対応策は取れないのか。

議会中継なぜできないのか。早急に実現すべきでは。議会中継を役場ロビーやはびねすだけでなく、各公民館で見られるように！

「議会報を読んで語ろう会」への先生の参加をきっかけに、さらにお話を深めるため鷹栖養護学校での「語ろう会」が実現。
町にもっと関わっていきたいという先生方の思いを聞くことができました。



挽きたてのコーヒーを飲みながら皆さん真剣にお話されていました。いただいたご意見の一部を紹介します。

鷹栖保育園の0歳児クラスの部屋割り見直しによる入所人数の変更（20人→10人）。これにより待機児童が発生するのでは。



6/27

鷹栖養護学校との語ろう会実施

5/24

議会報を片手に気軽にまちづくりを語る

広報広聴
委員会
常任

随時募集中

出張ずかい

議会に聞かせてください

町政について思いを伝える場所がない・・・
議員と話したいけど、どこに行けばいいかわからない・・・
町内のどこにでも議員が伺います。

【内容】

- ・3人以上の町民や町で働く方等による申し込み
- ・テーマは自由です。お申し込みの際にお伝えください

申し込み先
鷹栖町議会事務局
TEL:0166-74-3660
応募フォームはこちらより



町内の調査を行いました

スマート農業



ワイナリー



郷土資料館



7月7日に町内所管事務調査を行いました。
詳細は次号でお伝えします。

委員会の今年度調査研究テーマである「公共交通」に基づき、先進的な取り組みを行なっている芽室町を調査地としました。
交通関連で住民主体の事業もあることから、背景にある住民参加のまちづくりについても調査します。
事前に調べた情報を持ち寄り、随行予定の担当課長とも意見交換。視察のポイントを整理しました。



総務文教委員会
いざ芽室町へ 町外調査に向け勉強会



交通対策

- ・じゃがバス（効率を改善したコミュニティバス）
- ・KAMII便（NPOによる交通支援）
- ・総合的な交通計画

これらの土台があり交通対策でも住民が主体的に関わっていると考えます

住民参加のまちづくり

- ・まちづくり参加条例
- ・ホットボイス（町へ提案や要望、意見を伝える手段）
- ・公共サービスパートナー制度など



自動操舵の技術を除雪や交通に活かすことが期待されます

いま 鷹栖町では2025年中山間地域「デジ活」重点支援地区に選定されました。
スマート農業のデジタル技術を活用する展開が期待されています。
デジタル公民館の推進状況や自動運転バス等、高齢者の交通支援について学びます。

8月先進地視察 十勝方面へ
デジタル技術を活かした農業・交通視察

経済福祉委員会

スーパービレッジ構想 更別村

消滅可能性自治体からの脱却 上士幌町

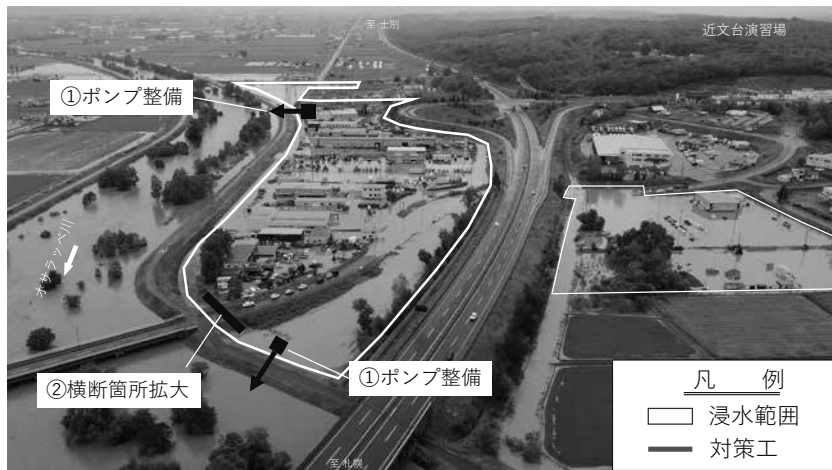
いま 鷹栖町でも農業の担い手不足は課題のひとつです。またCO2削減等の環境配慮型農業へのシフトチェンジが求められています。

若者や女性の農業参入の状況やバイオマス発電を活用した循環型農業について学びます。

複合型こどもセンター 上富良野町

いま 鷹栖町では2025年に発達支援センターが開所します。

発達支援センターの役割や子育て支援・療育・児童館などの役割を担う複合施設の利点などを学びます。



一般質問 その後どうなった？

追跡レポート

196号
17頁

今回、追跡するのは
2024年9月青野議員の質問

議員が行う一般質問が、
町政にどう反映されている
のか追跡します。

防災整備の再整備が必要では

2024年7月24日の大雨災害を受けて、国や道と連携し、さらに充実した施設整備や設備の配置の必要性などを質問しました。
答弁では治水対策や排水ポンプの設置、樋門の改修などに関係機関と検証を行なっていることが示されました。

質問から
9カ月

水害対策工事に向け、 北海道防衛局へ予算要望

町内では旭川鷹栖インター流通団地に立地する15事業所が、浸水等の大きな被害を受け、対策を進めています。

町は大雨被害を防ぐため溜まっていく水(内水)をオサラッペ川に排水するポンプの整備(写真①)や水の通り道を拡大する(写真②)計画です。
2028年の工事実施に向け、今後、防衛施設である自衛隊の近文台演習場と水害の因果関係を調べるなどの計画をたてています。

もしもの時に備えて
登録を！

町公式LINE



大雨時、オサラッペ川の水位情報を防災無線や町公式LINEで発信します。

旭川河川事務所 内水排水作業支援を強化



内水の排水作業の様子

内水の排水能力の強化のために、
・ポンプ作業をしやすいとする釜場の改修
・ユニットポンプの増強
・内水を速やかに下流へ流す排水路を拡大する掘削工事
を行う計画です。

研修レポート

7/8
なり手不足や
人口減について学ぶ

北海道町村議会議員研修会

「地方議会における議員の多彩化に向けて」

西南学院大学法学部教授 勢一智子氏

若者が議員を目指す環境の整備が必要で模擬議会などの体験を通じて政治への関心を高める方法などが紹介されました。

「人口減少社会を生き抜くために」

人口戦略会議副議長 増田寛也氏

小規模な自治体は広域連携やデジタル技術を活用して業務を効率化し、東京に集中する税源の是正を政府に強く要望していくことが必要と説かれました。

どちらも意義深い内容でしたが、オンラインでも十分に理解・参加できるものでした。両講師ともオンライン活用の重要性を指摘されていたことから、まずはこのような研修会からオンライン参加が可能になるように求めていると考えています。

(片山)



歩道を走れるスクーターや段差や悪路が多い場所でも走れる電動車椅子など4タイプを試乗しました

東京海上日動火災保険株式会社およびHonda Carsからのご提案により電動車椅子「WHEEL」の試乗会が実施されました。
市街地での近距離移動手段のひとつとして今後検討されます。

6/16

電動車いす
議員も有志で試乗



議会のうごき

2025年 2025年
4月11日 ▶ 6月30日

会議の開催状況

臨時会	2回
議員協議会	2回
議会運営委員会	1回
各常任委員会	7回

【欠席状況】

坂根 4/16 広報

体調不良のため
5/23～6/30 までの
公務を欠席しています

総務文教常任委員会→総務文教のように略しています

コラム

鷹栖町の公共交通の課題解決へ

町が2024年度に実施した町民アンケートにおいて、「鷹栖町での暮らしについて」をたずねたところ、「公共交通の体制は十分だと感じますか」の項目が最も満足度が低い結果となりました。

町の考える課題

●道北バスや町営デマンドバス等が運行しているものの、町民が求めるニーズに応えられていないこと

●さらに地域団体や住民を巻き込んだ話し合いの場が必要であること



予約制のデマンドバス。11月にオープンするツルハも発着場となります

2025年の取り組み

国のモビリティ人材育成事業補助金を活用して公共交通に係る地域資源を把握し、勉強会やセミナー、意見交換会を行います。
まずは現状と課題について共通意識を持つ人材を地域で育成していきます。

6/26

コンディショニングセミナー
議員も有志で体験

2025年度は議会として町内イベントに参加し、町民との交流を図ります。



コンディショニングとは単に筋力や体力を向上させるだけでなく、生活習慣やストレスマネジメント、栄養や睡眠などを含む、心身のバランスを総合的に調整するアプローチです

くじゃくそう クイズ

商品券1000円分が
抽選で3名に当たる

○に当てはまる言葉を入れてください。答えはこの議会報「孔雀草」の中にあります！

問1 サンホールはびねすの風呂利用料は〇〇〇円値上げハ

問2 〇〇〇処理機購入助成の申請増加に伴い、さらに15台分追加補正をしました

問3 国保税率〇〇%引き下げ。不足分は基金で補てん

応募方法などは裏表紙に記載しています

ウェブでも回答できます▶



《クイズ応募方法》
クイズの答え・住所・氏名・年齢を記載し、郵送、FAX、Eメール、または回答フォームからご応募ください。

①よかった記事
②こうしたらもっとよくなる など、アドバイスをお願いします。

《あて先》
議会事務局（住所などは裏表紙に記載）

《しめきり》
2025年8月31日(日) 消印有効

ご記入いただきました個人情報、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。

《前回のクイズの答え》

問1 保育園 問2 66 問3 支援

鷹栖移住5年目になりました

2021年4月に愛知県春日井市より移住してきました。かねてより夏涼しく冬はスキーが出来る所を探し求めていたのですが、あるとき名古屋で開催された「移住フェア」へ行き、たまたま鷹栖町のブースに寄りました。そこには感じの良さそうな方が2人座っていて、親切丁寧に対応してくださいました。

その後もおためし住宅の短期滞在や仕事体験、住まいのこと等相談に乗ってください、とても心強く感じました。

引っ越してきてびっくりしたことは、道に人が歩いていない、冬に玄関内の雪が解けていない、庭にキタキツネが出没する等でした。住んでみて感じたことは、しきたりや慣習にとらわれず自由度が大きくおおかであるということです。

今年から卓球をやり始めました。卓球クラブに入れていただいて皆さんと和気あいあい楽しく練習しています。

夏にはお祭りがありますが冬にも雪合戦やそりレース等参加型のお祭りがあるといいですね。



松井 ゆかりさん(鷹栖地区)



週1～2回汗を流しています



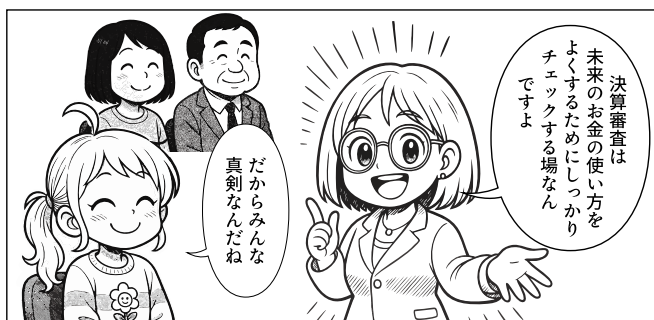
南富良野スキー場にて、左は夫のシュプール

明るく地域活動をしている
北町内会班長さん

わたしの一言



鷹栖町に縁のある方に日頃の思いなどを自由に書いてもらうコーナーです。



9月定例会は 決算審査があります

9月17日(水) ▶ 19日(金)

決算審査は、町が1年間に使ったお金が計画通りに、無駄なく使われているかを確認する大切な仕事です。

議会は決算書をもとに、お金の使い方が適切だったか、より良い方法がなかったかを調べます。もし改善できる点が見つかれば、次の年の予算に活かされます。

これによって、町民の大切なお金がよりよく使われるようになります。

- 日程は変更になる場合があります。
- 役場ロビーとはびねすで中継を予定しています。

